

雪灯廊

冬になると大雪に見舞われる美山の風物詩、「雪灯廊」。かやぶきの里では毎年 1 月の最終土曜日から 1 週間にわたって雪灯廊を作り、茅葺き屋根の家々の間に設置し、夜にはろうそくや LED で明かりを灯す。雪灯廊作りは誰でも参加可能だ。バケツ一杯の雪をひっくり返し、真ん中をくり抜いただけの簡単なものから、火を灯すと浮かび上がる抽象的な灯廊、人気アニメのキャラクターをモチーフにしたオブジェなど、参加者の工夫次第でさまざまな灯廊ができあがる。祭りの際、村には飲食の屋台も出る。2 月下旬まで提灯を灯し続ける家もある。

また、美山町では 2 月に、かやぶきの里から由良川を挟んだ対岸にある運動場で雪まつりを開催している。雪像コンテストやソリ遊び、雪上スポーツ大会など、家族で楽しめるプログラムが用意されている。参加は無料で、京都市内から会場までの直通シャトルバスが運行されている。